

令和7年7月3日

各保育施設長様



福岡市保育士会
会長 平野理江
給食研究委員会
委員長 森川美香

給食職員研修会 開催について

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

園長先生におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、保育士会活動にご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

福岡市私立保育士会主催で行っている令和7年度給食研究委員会では、給食職員の専門性を高めていくために、給食職員が実践に基づいた経験知を高め、子どもの豊かな育ちを支えるための「食」を通じた援助の軸となるよう、調査研究に取り組んでいます。

この研究の助言指導には、昨年度の福岡市保育研究大会で記念講演をいただき、これまでも給食研究委員会の講師をお勤めいただいている、上越教育大学 教授 野口 孝則先生に引き続きお願いをしております。

子どもたちのこころとからだの健やかな育ちのためのより良い食育の実践につながるよう、実践研究の取り組みを始めたところですが、まずは講師のお話を研究員のみならず、各園の給食担当者の皆様とともに拝聴し、学びあいたいと考え、給食担当者を対象とした研修会を下記の通り開催いたします。

園長先生におかれましては、本研修会の意義をご理解いただき、御園の給食担当職員の方へご案内をいただければ幸いです。また、先生方のご参加にあたりましては、ご多用のところ恐縮ではございますが、何卒お取り計らいのほど、よろしくお願い申し上げます。

記

日 時	令和7年7月24日(木) 受付 13時30分～ 講演 14時～16時30分
会 場	福岡市市民福祉プラザ(福岡市中央区荒戸3丁目3番39号) 1階ふくふくホール
題 目	『保育のなかの食育の充実を図る』
講 師	上越教育大学大学院 学校教育研究科 発達支援・心理臨床教育学系 教授 野口 孝則 氏

内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・保育における食育と食事の大切さを理解する ・近年の「気になる子」の増加へのあり方 ・保育と給食の連携の大切さ ・毎日の食事を子どもたちが食べやすくなるために給食担当者としてできることを考える
定 員	220 人
受講資格	令和 7 年度 全国保育士会 会員 (今年度の登録が完了していること) この研修は <u>給食職員対象</u> です。
持 参 物	<ul style="list-style-type: none"> ・自園の食育計画(直近 3 ヶ年分のコピー) ・自園の献立一覧表(直近 3 ヶ月分のコピー) <p style="text-align: right;">以上</p>

■ 申し込みの手順は下記の通りです。

1. 7 月 4 日(金曜日)から、福岡市私立保育士会ホームページより申し込み

*受講申し込みの確認返信メールを差し上げますので、必ずアドレスを入力ください。

下記問い合わせ先電話での申し込み状況の確認は行っておりません。

【確認用メールアドレスは個人情報保護の観点から、できるだけ保育協会に登録されている

保育園のアドレスを記入いただきますようお願いいたします。】

※全国保育士会への令和 7 年度会員登録がされていないことが確認された場合は、受講が出来ません。

申込締切は 7 月 11 日(金曜日)18時まで 期日厳守

*申し込み締め切り前でも定員 220名になりましたら締め切らせていただきます。

2. 受講者は、研修当日、全国保育士会バッチ着用を着用して参加してください。
3. お問い合わせは、保育士会携帯電話をお願いします。(メール対応は行っておりません。)

080-6478-6109 (受付時間 9:00~18:00)

役員は各所属園での業務を行っておりますので、電話に出ることができない場合も多くあります。

その場合は、留守番電話に、園名とお名前、ご用件を録音してください。